

事務事業名		上下水道料金等徴収業務民間委託事業			会計	水道事業			
H27担当課等名		経営管理課		H27係等名	料金係		H26係等名	料金係	
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり					
		施策	45	居住基盤の向上					
目的	対象(誰・何を)	上下水道料金			対象指標	指標名及び単位			26年度数値
	意図(どういう状態にするか)	サービスの充実(営業時間の拡大等) 経営効率の向上(徴収事務経費の削減、収納率向上)				水道料金調定額(千円) 消費税込みの決算額			1621722
	向上させたい上位施策の成果指標	水道普及率(%)				下水道料金調定額(千円) 消費税込みの決算額			1696665
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	水道料金収納率(%)			98.2	98.3	98.2	98.2	
	成果指標	下水道使用料収納率(%)			99.3	99.6	99.3	99.3	
	定性目標								
事業概要	個々の事業を従来の手法により手直しをするのではなく、現行の徴収業務の定型的な部分を民間の専門業者に外部委託することにより、サービスの充実、経営効率の向上を図る。								
26年度事業内容	事業内容				名称			活動指標	
	運営については、引き続き行う。 H26下水道分委託料 51,133 農集分 2,893 小規模分 34				委託業務の運営			通年	
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		77,653	79,430	79,988	79,988	財源は水道料金及び下水道使用料			
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他		77,653	79,430	79,988	79,988				
一般財源									
人件費計(千円)②		1,788		1,788					
正規職員所要時間		500		500					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		79,441	79,430	81,776	79,988				
事業内容・目標達成状況の振り返り	毎月の定例会において委託業務の状況の確認を行い、市民サービス及び業務の精度の向上を行なった。また、従前の手法について再度確認し、変更によりサービスの向上となる事項の検討を行なった。								
改革改善の考え方	①問題点	定型的な業務について、従前の手法にとらわれ、改善の意識が低くなる傾向が見られること。							
	②改革提案	市の職員などの外部の職員により、業務の実施の状況を確認し、改善すべき事項を提案する。							